



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 リコーリース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8566 URL <https://www.r-lease.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中村 徳晴  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 川口 俊 TEL 03-6204-0608  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月28日 配当支払開始予定日 2021年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	326,266	△1.8	17,471	2.7	17,510	2.5	12,019	1.6
2020年3月期	332,256	5.8	17,018	△1.5	17,087	△1.7	11,827	△1.0

(注) 包括利益 2021年3月期 12,428百万円 (7.7%) 2020年3月期 11,544百万円 (△2.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	389.93	—	6.4	1.5	5.4
2020年3月期	382.80	—	6.6	1.6	5.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,160,706	191,333	16.5	6,207.07
2020年3月期	1,150,734	181,675	15.8	5,893.78

(参考) 自己資本 2021年3月期 191,333百万円 2020年3月期 181,675百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	38,930	△21,795	△6,962	11,028
2020年3月期	△79,364	△21,727	99,828	856

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00	2,774	23.5	1.6
2021年3月期	—	45.00	—	55.00	100.00	3,082	25.6	1.7
2022年3月期(予想)	—	55.00	—	60.00	115.00		28.1	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	311,700	△4.5	18,500	5.9	18,300	4.5	12,600	4.8	408.76

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	31,243,223株	2020年3月期	31,243,223株
② 期末自己株式数	2021年3月期	418,231株	2020年3月期	418,229株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	30,824,993株	2020年3月期	30,898,399株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	311,666	△2.8	16,778	1.9	16,806	1.5	11,538	0.7
2020年3月期	320,757	5.6	16,460	△1.0	16,554	△2.5	11,461	△3.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	374.32	—
2020年3月期	370.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,154,670	188,585	16.3	6,117.96
2020年3月期	1,145,730	179,569	15.7	5,825.46

(参考) 自己資本 2021年3月期 188,585百万円 2020年3月期 179,569百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 経営成績に関する分析 c) 次期の連結業績予想」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

a) 当連結会計年度の概況

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高 (百万円)	332,256	326,266	△5,990	△1.8
営業利益 (百万円)	17,018	17,471	453	2.7
経常利益 (百万円)	17,087	17,510	423	2.5
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	11,827	12,019	191	1.6
1株当たり当期純利益	382.80円	389.93円	7.13円	1.9
(取扱高)				
リース&ファイナンス事業 (百万円)	465,873	379,614	△86,259	△18.5

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、深刻な状況が継続しました。企業の設備投資においては、緊急事態宣言の解除による緩やかな経済持ち直しの動きはあったものの、断続的に感染拡大が発生し、先行き不安から抑制傾向が継続しました。

リース業界において、2020年度のリース取扱高は、前年同期比で14.1%減少し、4兆5,517億円となりました。(公益社団法人リース事業協会統計)

このような状況の中、当社グループにおいては、2020年度よりスタートさせた3ヵ年中期経営計画(中計)の初年度として、中計で定めた事業成長戦略及び組織能力強化戦略を遂行してまいりました。事業成長戦略の下、コロナ禍における、より効率的な営業活動の模索と、新規事業領域の拡大を進めると同時に、組織能力強化戦略では今中計目標の達成、及び中長期的な成長を見据えた基盤づくりのための人員とITインフラの強化を推進してまいりました。

契約獲得活動においては、経済活動が制限される中においても、電話やWEB会議を利用した効率的な営業活動を取り入れてまいりました。

その結果、売上高は減少しましたが、資産利回りの改善やインベストメント事業の資産増加等により、売上総利益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも増加しました。

b) セグメント別の概況

当連結会計年度より、報告セグメントを「リース・割賦事業」及び「金融サービス事業」から、「リース&ファイナンス事業」、「サービス事業」及び「インベストメント事業」に変更しております。

前連結会計年度の数値については、変更後の報告セグメントの区分により組み替えて作成したものを記載しております。

①セグメント別損益

	売上高 (百万円)			営業費用 (百万円)			セグメント利益 (百万円)		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減	前期	当期	増減
リース&ファイナンス 事業	325,992	318,148	△7,843	309,091	301,292	△7,798	16,901	16,856	△44
サービス事業	5,310	5,519	208	3,774	3,987	212	1,535	1,531	△3
インベストメント事業	953	2,598	1,644	863	1,944	1,081	90	653	563
合 計	332,256	326,266	△5,990	313,729	307,224	△6,504	18,527	19,041	514

## ②セグメント別営業取扱高・営業資産残高

	営業取扱高 (百万円)			営業資産残高 (百万円)		
	前期	当期	増減	前期末	当期末	増減
ファイナンス・リース	294,933	235,203	△59,730	597,534	528,929	△68,604
オペレーティング・リース	17,371	17,448	76	30,596	30,411	△184
リース事業計	312,304	252,651	△59,653	628,130	559,341	△68,789
割賦	101,752	78,558	△23,194	152,926	161,696	8,770
融資	51,816	48,404	△3,411	181,683	200,661	18,977
リース&ファイナンス事業計	465,873	379,614	△86,259	962,740	921,699	△41,041
サービス事業	—	—	—	—	—	—
インベストメント事業	23,266	16,410	△6,855	31,717	46,962	15,244
合計	489,139	396,025	△93,114	994,458	968,661	△25,796

## 【リース&amp;ファイナンス事業】

リース&ファイナンス事業は、収益性重視の方針の下、新規契約獲得利回りを改善させました。一方、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う設備投資の抑制傾向が継続したこと等から、取扱高と営業資産はともに減少し、新型コロナウイルス感染症の影響等により貸倒費用は増加しました。その結果、売上高、セグメント利益ともに減少しました。

## 【サービス事業】

サービス事業は、集金代行サービスにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に取扱件数が減少したものの、非接触ニーズの高まりから請求件数は増加に転じました。医療・介護報酬ファクタリングサービスにおいては、公的支援等の充実による解約申請が発生しました。その結果、売上高は増加しましたが、セグメント利益は減少しました。

## 【インベストメント事業】

インベストメント事業は、太陽光発電においては、想定は下回ったものの、前期に比べ事業投資額を伸ばしました。住宅賃貸・不動産関連においては、不動産市況を鑑み、慎重なスタンスを維持しました。その結果、売上高、セグメント利益ともに増加しました。

## c) 次期の連結業績予想

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	2022年3月期予想 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高 (百万円)	326,266	311,700	△14,566	△4.5
営業利益 (百万円)	17,471	18,500	1,028	5.9
経常利益 (百万円)	17,510	18,300	789	4.5
親会社株主に帰属する当期 純利益 (百万円)	12,019	12,600	580	4.8
1株当たり当期純利益	389.93円	408.76円	18.83円	4.8

2021年度の経営環境は、引き続き新型コロナウイルス感染症の断続的な拡大が予想されることから、依然として先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような環境の中、当社グループは、2020年4月より中期経営計画をスタートさせ、“循環創造企業へ”という中長期ビジョンの下、7つの事業成長戦略と3つの組織能力強化戦略を遂行していくことで、企業価値向上に取り組んでまいります。

2022年3月期の連結業績予想につきましては、売上高311,700百万円、営業利益18,500百万円、経常利益18,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益12,600百万円を予想しています。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があることをご承知おきください。

(2) 財政状態に関する分析

a) 資産の状況

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産 (百万円)	1,150,734	1,160,706	9,972	0.9
営業資産 (百万円)	994,458	968,661	△25,796	△2.6
営業資産以外 (百万円)	156,275	192,044	35,769	22.9
純資産 (百万円)	181,675	191,333	9,657	5.3
自己資本比率 (%)	15.8	16.5	0.7ポイント	

【総資産】

総資産は、流動性リスクに備えた手元資金の確保、投資有価証券の取得等により、前連結会計年度末に比べて増加しました。

【純資産】

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益による増加と剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末に比べて増加しました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて上昇しました。

b) キャッシュ・フローの状況

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△79,364	38,930	118,295
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△21,727	△21,795	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	99,828	△6,962	△106,791
現金及び現金同等物期末残高 (百万円)	856	11,028	10,172

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて増加しました。

当期における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて収入が増加しました。これは主にリース債権流動化の実施等によるリース債権及びリース投資資産の減少によるものであります。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて支出が増加しました。これは主に社用資産の取得によるものであります。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて支出が増加しました。これは主に商業・ペーパーの償還によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

IFRSの適用につきましては、国内の適用状況を考慮し適切に対応していく予定です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	856	11,028
受取手形及び売掛金	8	9
割賦債権	172,148	182,905
未収賃貸債権	35,047	33,822
リース債権及びリース投資資産	597,534	528,929
営業貸付金	181,683	200,661
その他の営業貸付債権	41,943	35,011
その他の営業資産	5,025	12,452
賃貸料等未収入金	7,823	14,038
その他の流動資産	29,225	36,940
貸倒引当金	△8,901	△11,171
流動資産合計	1,062,396	1,044,628
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	49,536	53,897
賃貸資産合計	49,536	53,897
社用資産		
社用資産	13,758	21,272
社用資産合計	13,758	21,272
有形固定資産合計	63,294	75,169
無形固定資産		
賃貸資産	752	431
その他の無形固定資産	1,939	2,778
無形固定資産合計	2,691	3,209
投資その他の資産		
投資有価証券	16,267	26,370
破産更生債権等	785	692
繰延税金資産	2,821	3,980
その他	3,269	7,347
貸倒引当金	△792	△692
投資その他の資産合計	22,351	37,698
固定資産合計	88,337	116,077
資産合計	1,150,734	1,160,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,275	19,111
短期借入金	10,239	15,218
1年内償還予定の社債	45,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	98,898	145,247
コマーシャル・ペーパー	57,000	15,000
支払引受債務	24,994	23,095
リース債務	9	9
未払法人税等	4,079	4,202
賞与引当金	999	1,135
役員賞与引当金	61	77
賃貸料等前受金	4,519	5,416
割賦未実現利益	19,222	21,209
その他の流動負債	23,991	27,939
流動負債合計	309,291	327,663
固定負債		
社債	140,000	110,000
長期借入金	468,440	480,000
債権流動化に伴う長期支払債務	40,000	40,000
リース債務	83	73
退職給付に係る負債	982	860
受取保証金	9,759	9,782
資産除去債務	363	847
その他の固定負債	137	145
固定負債合計	659,766	641,710
負債合計	969,058	969,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,159	10,159
利益剰余金	164,839	174,084
自己株式	△1,720	△1,716
株主資本合計	181,175	190,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	711	968
繰延ヘッジ損益	61	52
退職給付に係る調整累計額	△273	△113
その他の包括利益累計額合計	499	908
純資産合計	181,675	191,333
負債純資産合計	1,150,734	1,160,706



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	332,256	326,266
売上原価	297,073	288,564
売上総利益	35,182	37,701
販売費及び一般管理費		
支払手数料	3,513	3,806
従業員給料及び手当	4,503	4,797
賞与引当金繰入額	988	1,129
貸倒引当金繰入額	2,879	3,747
その他	6,278	6,750
販売費及び一般管理費合計	18,164	20,229
営業利益	17,018	17,471
営業外収益		
受取利息	0	71
受取配当金	62	74
投資有価証券売却益	87	226
投資事業組合運用益	295	27
その他の営業外収益	28	32
営業外収益合計	473	431
営業外費用		
支払利息	19	31
支払手数料	76	170
債権売却損	-	46
事務所移転費用	65	60
社債発行費	226	72
その他の営業外費用	17	12
営業外費用合計	405	392
経常利益	17,087	17,510
税金等調整前当期純利益	17,087	17,510
法人税、住民税及び事業税	6,583	6,853
法人税等調整額	△1,324	△1,362
法人税等合計	5,259	5,491
当期純利益	11,827	12,019
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	11,827	12,019

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	11,827	12,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△373	257
繰延ヘッジ損益	61	△9
退職給付に係る調整額	27	160
その他の包括利益合計	△283	408
包括利益	11,544	12,428
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	11,544	12,428
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,896	10,160	155,657	△48	173,665
当期変動額					
剰余金の配当			△2,635		△2,635
親会社株主に帰属する当期純利益			11,827		11,827
自己株式の取得				△2,042	△2,042
自己株式の処分		△0	△11	371	359
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	9,181	△1,671	7,510
当期末残高	7,896	10,159	164,839	△1,720	181,175

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,084	—	△300	783	174,449
当期変動額					
剰余金の配当					△2,635
親会社株主に帰属する当期純利益					11,827
自己株式の取得					△2,042
自己株式の処分					359
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△373	61	27	△283	△283
当期変動額合計	△373	61	27	△283	7,226
当期末残高	711	61	△273	499	181,675

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,896	10,159	164,839	△1,720	181,175
当期変動額					
剰余金の配当			△2,774		△2,774
親会社株主に帰属する当期純利益			12,019		12,019
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				3	3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	9,245	3	9,248
当期末残高	7,896	10,159	174,084	△1,716	190,424

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	711	61	△273	499	181,675
当期変動額					
剰余金の配当					△2,774
親会社株主に帰属する当期純利益					12,019
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	257	△9	160	408	408
当期変動額合計	257	△9	160	408	9,657
当期末残高	968	52	△113	908	191,333

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	17,087	17,510
貸貸資産減価償却費	12,798	15,571
社用資産減価償却費及び除却損	783	1,342
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,278	2,153
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30	129
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	15
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9	△130
受取利息及び受取配当金	△62	△145
資金原価及び支払利息	1,146	1,400
社債発行費	226	72
投資事業組合運用損益 (△は益)	△295	△27
割賦債権の増減額 (△は増加)	△19,763	△8,770
未収貸貸債権の増減額 (△は増加)	1,191	1,225
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	△32,420	68,564
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△21,056	△18,977
その他の営業貸付債権の増減額 (△は増加)	7,694	6,932
賃貸料等未収入金の増減額 (△は増加)	△270	△6,214
貸貸資産の取得による支出	△27,943	△20,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,955	△1,183
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△192	93
その他	△10,129	△12,596
小計	△72,858	46,813
利息及び配当金の受取額	62	199
利息の支払額	△1,121	△1,394
法人税等の支払額	△5,446	△6,687
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,364	38,930
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△11,954	△8,067
社用資産の取得による支出	△10,201	△14,692
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	121
その他	428	842
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,727	△21,795
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△46,053	4,979
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	17,000	△42,000
長期借入れによる収入	172,900	185,800
長期借入金の返済による支出	△109,472	△127,898
債権流動化による収入	40,000	—
社債の発行による収入	59,773	19,927
社債の償還による支出	△30,000	△45,000
自己株式の売却による収入	359	1
自己株式の取得による支出	△2,042	△0
配当金の支払額	△2,635	△2,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	99,828	△6,962
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,263	10,172
現金及び現金同等物の期首残高	2,119	856
現金及び現金同等物の期末残高	856	11,028

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、アセットを活用する「リース&ファイナンス」事業、アセットを使わない手数料ビジネスを中心とする「サービス」事業、及び新規事業で構成する「インベストメント」事業に区分整理し、事業活動を展開しております。報告セグメントは「リース&ファイナンス事業」、「サービス事業」、及び「インベストメント事業」としております。

「リース&ファイナンス事業」セグメントは、事務用・情報関連機器、医療機器、産業工作機械、計測器等のファイナンス・リース、オペレーティング・リース、割賦・クレジット（貸取引の満了・中途解約に伴う物件売却等を含む）に加え、法人向け融資・業界特化型融資・住宅ローン・マンションローン等の貸付等を行っております。「サービス事業」セグメントは、請求書発行・売掛金回収等の代行サービス、医療・介護報酬ファクタリングサービス等を行っております。「インベストメント事業」セグメントは、太陽光発電事業、住宅賃貸・不動産関連事業等を行っております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当連結会計年度より、報告セグメントを「リース・割賦事業」及び「金融サービス事業」から、「リース&ファイナンス事業」、「サービス事業」及び「インベストメント事業」に変更しております。

前連結会計年度の数値については、変更後の報告セグメントの区分により組み替えて作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	リース&ファイナンス事業	サービス事業	インベストメント事業	
売上高				
外部顧客への売上高	325,992	5,310	953	332,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	325,992	5,310	953	332,256
セグメント利益	16,901	1,535	90	18,527
セグメント資産	1,036,728	61,118	36,647	1,134,493
その他の項目				
減価償却費	13,185	76	374	13,636
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	17,423	194	23,967	41,585

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	リース& ファイナンス事業	サービス 事業	インベストメント 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	318,148	5,519	2,598	326,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	318,148	5,519	2,598	326,266
セグメント利益	16,856	1,531	653	19,041
セグメント資産	1,010,773	59,342	54,798	1,124,914
その他の項目				
減価償却費	15,793	74	976	16,844
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	18,455	129	26,790	45,375

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,527	19,041
全社費用(注)	△1,508	△1,570
連結財務諸表の営業利益	17,018	17,471

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,134,493	1,124,914
全社資産(注)	16,240	35,792
連結財務諸表の資産合計	1,150,734	1,160,706

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない預金、投資有価証券等であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	13,636	16,844	22	28	13,659	16,873
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	41,585	45,375	70	92	41,655	45,468

(注) 調整額は社用資産にかかるとあります。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	5,893.78円	1株当たり純資産額	6,207.07円
1株当たり当期純利益	382.80円	1株当たり当期純利益	389.93円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	11,827	12,019
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	11,827	12,019
普通株式の期中平均株式数 (千株)	30,898	30,824

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。